

— 菊池寛記念館通信 —

夏の菊池さん

2019

第48号

【行事案内】

菊池寛記念館第28回文学展

文学の怖い絵展

期間：7/27(土)~9/1(日) 会場：サンクリスタル高松 4階企画展示室

この夏、菊池寛記念館文学展では、近現代の作家による怖い話や不思議な話を、美しい挿絵原画とともに紹介します。ふしぎな十の夢の内容を語る夏目漱石の「夢十夜」、馬の脚をつけられてしまった男の珍騒動、芥川龍之介の「馬の脚」、そして菊池寛の幻の作品「閻魔堂」に「妖妻記」など、有名なお話から知られざる名作まで、短くて読みやすい作品を集めました。文学とアート、両方を楽しむことができる展示です。



「文豪ノ怪談ジュニア・セレクション」

谷川 千佳

装画



★EVENT★ 会場：サンクリスタル高松3階 視聴覚ホール／予約不要／先着200名

特別講演会「菊池寛と言う人」 7.27(土) 11:00-12:00

講師：菊池夏樹(菊池寛直孫・当館名誉館長)

「怖くて不思議な文豪怪談—泉鏡花から芥川龍之介&菊池寛まで」 8.11(日) 14:00-15:30

講師&朗読：東雅夫(アンソロジスト・文芸評論家)

香川たかまつ怪談会—百物語を体感しよう！ 8.12(月・振休) 14:00-16:00

出演：東雅夫(アンソロジスト・文芸評論家) & 松村進吉(作家)

ちょっと怖い朗読とクラシックギター演奏会 8.18(日) 14:00-16:00

出演：西垣正信(ギタリスト)、春日家みっち(アマチュア落語家)

NHK高松放送局アナウンサー・キャスター、

(朗読作品：菊池寛「閻魔堂」、夏目漱石「夢十夜」、中島敦「山月記」、芥川龍之介「馬の脚」)

幽涼み寄席 8.20(火) 14:00-15:10 / 出演：春日家みっち(アマチュア落語家)

★ワークショップ(要申込)★ 申込は菊池寛記念館(087-861-4502)まで

おとなもこどもも！アートで書道!!

8.2(金) 10:00-12:00 / 講師：穴田豊久(前高松市歴史資料館館長) / 会場：同館3階 第一集会室

先着15名(小学生以上、低学年は保護者同伴) / 参加費：300円(材料代) / 要書道道具

自由研究は菊池寛で決まり！(館内の見学とワークシートでの学習)

8.6(火) & 8.10(土) 両日とも 10:30-12:00 / 集合：同館3階 菊池寛記念館

対象：小学4~6年生 / 先着親子8組まで / 保護者は要入館料(手帳等の提示で免除アリ)

申込み：7.6(土) 9時から受付

*開催日以外でも自由研究用ワークシートは配布しています

8月中旬
発売予定

文藝もず

—菊池寛と文学研究—

「文藝もず 第20号」発行

『文藝もず』は、『文藝もず—菊池寛と文学研究—』として装いも新たに生まれ変わります！

今号は、第54回香川菊池寛賞受賞・森本清華さんの「冬の庭」、奨励賞受賞・藤本靖さんの「青春の残照」を掲載するほか、昨年開催したシンポジウム「菊池寛の高松」でのパネルディスカッションの書き起こし、菊池寛の影の名作「閻魔堂」全文など、菊池寛や文学を知る上で必読の紙面となっております。ぜひ御覧ください。

【行事案内】

文芸講座

★ 屋島八栗寺の鐘銘の歌人会津八一
秋艸道人会津八一の歌と人生を辿る
7月6日(土) 講師：柏木 隆雄氏

★ 「初春の令月…園梅を賦す」
—大伴旅人と山上憶良の歌—
8月3日(土) 講師：西山 弘子氏

★ 「令和」の万葉集
—天平時代の「梅花の宴」—
9月7日(土) 講師：東城 敏毅氏

会場：サンクリスタル高松3階 第1集会室

時間：13時30分~15時

※申込み不要・入場無料・先着80名

※掲載のイベント・行事は、天候等で変更になる場合がございます。御了承ください。

夏の菊池さん第48号

発行：令和元年7月1日 菊池寛記念館(高松市昭和町一丁目2-20/087-861-4502)

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/kosodate/bunka/kikuchikan/index>